



海鋒 美由紀

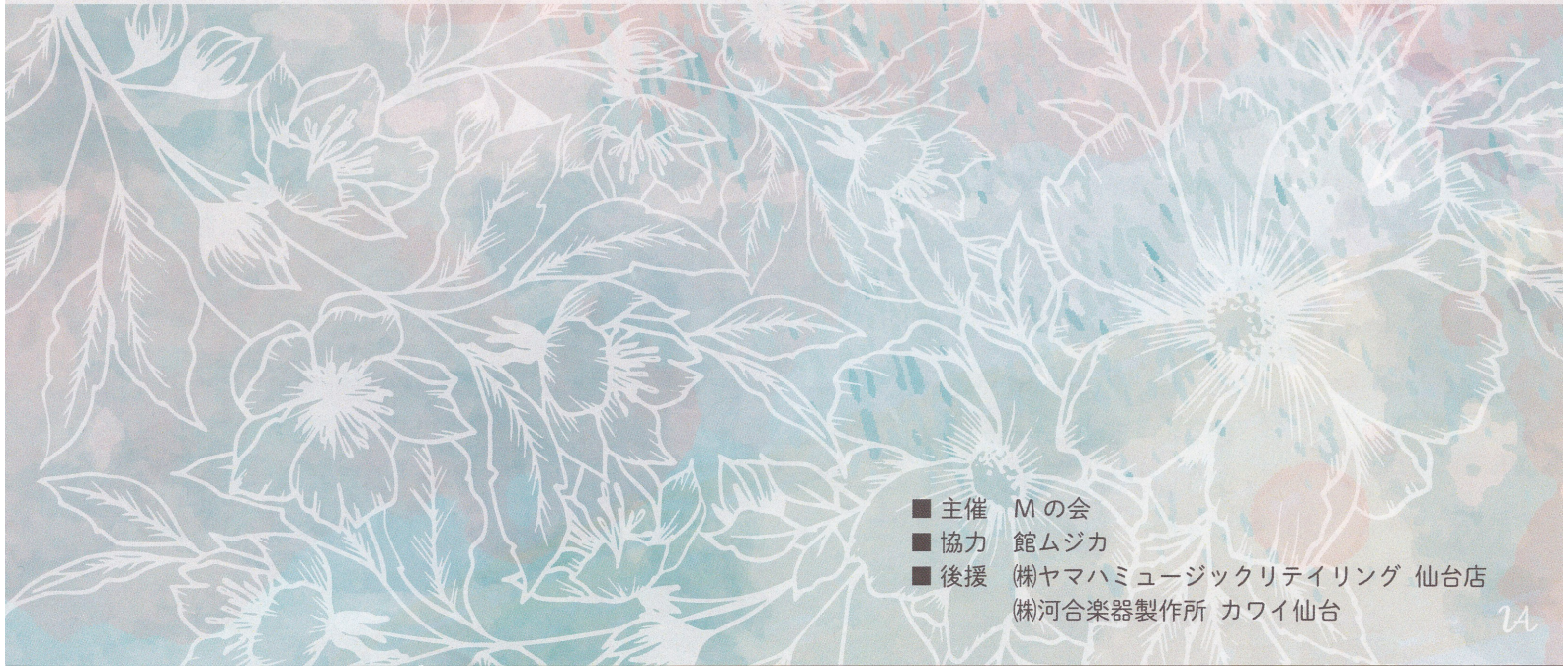
ピアノリサイタル

Miyuki Kaihoko Piano Recital



2021. 7.4 日 18:30 開演 / 18:00 開場

仙台市シルバーセンター 交流ホール



■主催 Mの会
■協力 館ムジカ
■後援 (株)ヤマハミュージックリテイリング 仙台店
(株)河合楽器製作所 カワイ仙台

ごあいさつ

本日は「海鋒美由紀ピアノリサイタル」にお越しいただき、誠にありがとうございます。

3月28日の直前、「まん延防止等重点措置」により急遽リサイタルが延期になり、ご迷惑、ご心配をお掛けしました。しかしながら、たくさんの方々に励ましの言葉を掛けていただき、本日のリサイタルを無事に迎えることができ、嬉しい気持ちでいっぱいです。

今日まで熱心に御指導下さった浅野繁先生、グループレッスン等学びの場を与えて下さった浅野純子先生には、深く感謝申し上げます。

短い時間ではありますが、シューベルトの美しいメロディと、シューマンのロマンティックな音楽を通して、皆様にも楽しい時間を過ごしていただけたら幸いです。

海鋒 美由紀

リサイタルに寄せて

延期になってから3カ月余り。

日常生活の中であって今日のプログラムを持ち続けられた事、その意志の強さと音楽への情熱に心から敬意を表します。

きょうのコンサートは聴きに来た人にとっても忘れがたいものとなるでしょう！

宮城学院女子大学名誉教授 浅野 繁

プログラム

シューベルト
Schubert

ピアノソナタ イ長調 Op.120 D664
Piano Sonate A-Dur Op.120 D664

第1楽章 Allegro moderato

第2楽章 Andante

第3楽章 Allegro

シューベルト
Schubert

4つの即興曲 Op.90 D899
4 Impromptus Op.90 D899

第1番 Allegro molto moderato c-moll

第2番 Allegro Es-dur

第3番 Andante Ges-dur

第4番 Allegretto As-dur

休憩

シューマン
Schumann

クライスレリアーナ Op.16
Kreisleriana Op.16

第1曲 Äußerst bewegt

第2曲 Sehr innig und nicht zu rasch

第3曲 Sehr aufgeregt

第4曲 Sehr langsam

第5曲 Sehr lebhaft

第6曲 Sehr langsam

第7曲 Sehr rasch

第8曲 Schnell und spielend

シューベルト ピアノソナタ イ長調 作品120 D664

シューベルト 22歳 (1819年) の作品。3楽章構成の小規模ソナタで、優雅な小品として愛されている。美しい旋律に溢れており、彼のソナタの中でも最も親しまれている曲である。

第1楽章 アレグロ モデラート イ長調 4/4拍子

極めて美しい抒情的な歌が、第1主題として提示される。第2主題は、軽やかなようで陰鬱さもあるが、語り口は優しく素朴である。

第2楽章 アンダンテ ニ長調 3/4拍子

美しくエレガントな響きが緩やかな雰囲気に含まれる中、孤独な歌が紡がれる。春風に冬の名残りが感じられるようである。

第3楽章 アレグロ イ長調 6/8拍子

軽快で華やかな響きが、前向きな高揚感をもたらすが、展開部ではめまぐるしく転調し、力強く闇を振り切っていくかのようである。

シューベルト 4つの即興曲 作品90 D899

シューベルト 30歳 (1827年) 晩年の作品。まるで人生の残り時間を知っているかのように作品を生み出した。4曲から成り、ひとつの壮大なソナタのようである。

第1番 アレグロ・モルト・モデラート ハ短調 4/4拍子

極めて自由な変奏曲。主題は短い、音域を変えたり、調性を変えたり何度も現れ、雄大な歌となる。

第2番 アレグロ 変ホ長調 3/4拍子

3連符が無窮動のように流れ落ちるように下降したり、上昇する。中間部は、舞曲風の主題で発展していく。

第3番 アンダンテ 変ト長調 4/2拍子

無言歌のような素朴で清楚な歌に、内声部に美しい和音が付けられている。歌は時に、低音で歌われる。

第4番 アレグレット 変イ長調 3/4拍子

変イ短調のアルペジオが、徐々に変イ長調に変化していく。主題の分散音型が際限なく発展していき、左手のバリトンのメロディーが美しく歌われる。中間部は、秘められた情熱が徐々にクライマックスを作る。

シューマン クライスレリアーナ 作品16

クライスレリアーナとは、作家であり音楽評論家でもあった、E.T.A ホフマンが書いた音楽評論集の題名から引用し、それに靈感を得て作曲した作品である。その中に出てくるクライスラーという人物をシューマン自身、恋人にシューマンの妻クララの姿を重ね合わせている。シューマンは、作曲中クララに宛てて手紙を書いている。

「今、僕の中にあるこの音楽、なんと美しい旋律。クライスレリアーナと名付け、あなたに捧げようと思います。君と君への想いが主役を果たしているのです。作品の中に自分の姿を見つけたら、きっと微笑むでしょう。」

曲は8曲から成り、急—緩—急—緩…と配置されていて、シューマンの2重人格、フロレスタン (情熱家) とオイゼビウス (夢想家) を描写している作品である。

第1曲 激しく動いて

第5曲 生き生きと

第2曲 心をこめて速すぎずに

第6曲 きわめて遅く

第3曲 激しく駆り立てるように

第7曲 非常に速く

第4曲 きわめて遅く

第8曲 速く諧謔的に



海鋒 美由紀

3才より祖父母である海鋒義美、歌子両氏の手ほどきを受けピアノを始める。

宮城県第一女子高等学校、宮城学院女子大学音楽科卒業、同研究科修了。在学中定期演奏会にて仙台フィルと共演。読売新人演奏会出演。研究科修了リサイタル、秋田、多賀城でのジョイントコンサート他、声楽や器楽のリサイタルの伴奏、室内楽や合唱の伴奏等で多数の演奏会を手がけている。2002年イタリアシチリア島にて、混声合唱団ミモザの演奏会で伴奏を務める。最近では、2014年ソロリサイタル、2015年からは吉川真理氏とM'sを結成し、デュオリサイタル、2017年宮城教育大学管弦楽団と2台ピアノ協奏曲で共演。

2018年館ムジカ5周年記念演奏会にて、恩師である浅野繁氏と2台ピアノで共演。

2019年5月仙台フィルのフルート奏者山元康生氏とデュオリサイタル、同年11月には、浅野繁アルジェントコンサートに出演。

また、笹原信子氏、早坂理恵氏と組む mi-no-ri のメンバーとして、スクールコンサートにも力を入れている。

現在、宮城学院女子大学附属音楽教室講師、男声合唱団ビバボーイズピアニスト。

Miyuki Kaihoko

YAMAHA
Make Waves

CFX

100年の誇りを胸に、
さらなる音の高みを目指して。

株式会社ヤマハミュージックリテイリング 仙台店
宮城県仙台市青葉区一番町 2-6-5 (サンモール一番町アーケード内) TEL: 022-227-8553

SHIGERU KAWAI

感情のフォルテッシモまで 思いのままに。

Shigeru Kawai グランドピアノ

SK-2	標準価格 2,750,000円 / 奥行 180cm
SK-3	標準価格 3,200,000円 / 奥行 188cm
SK-5	標準価格 4,000,000円 / 奥行 200cm
SK-6	標準価格 5,400,000円 / 奥行 214cm
SK-7	標準価格 6,600,000円 / 奥行 229cm

KAWAI SENDAI
〒980-0811 仙台市青葉区一番町 4-3-28 Tel.022-261-2851 <http://www.shigerukawai.jp>

※価格はすべて標準価格 (税込)

♪ 座席番号

L-17